

# 目 次

令和5年度厚生労働科学研究費補助金  
(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業) (課題番号: 21KC1003)

## 危険ドラッグと関連代謝物の有害作用評価と 乱用実態把握に関する研究

I. 令和5年度 総括研究報告書		
船田正彦 (湘南医療大学 薬学部)	-----	1
II. 令和5年度 分担研究報告書		
研究-1: 新規オピオイド化合物の中樞作用とオピオイド受容体作用の関連性 -Butonitazene の薬理学的特性並びに薬物依存性の評価-	-----	15
船田正彦 (湘南医療大学 薬学部)		
研究-2: 危険ドラッグと関連代謝物のインシリコによる活性予測法の開発	-----	27
栗原正明 (湘南医療大学 薬学部)		
研究-3: 危険ドラッグおよび関連化合物の有害性発現に関わる 標的生体分子系の探索研究-3	-----	32
浅沼幹人 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科)		
研究-4: フェンタニル類似体の摂取証明に向けた代謝挙動の研究	-----	42
北市清幸 (岐阜薬科大学 薬物動態学研究室)		
研究-5: 大麻を乱用する少年における新たな大麻関連製品、 危険ドラッグの乱用実態に関する研究	-----	56
嶋根卓也 (国立精神・神経医療研究センター)		
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	-----	65